

「Ivanti デバイスコントロール」
新機能を含む最新アップデートを提供開始

関係者各位

平成 30 年 10 月 31 日

株式会社アイユート《東京都武蔵野市中町 1-22-5》は、ホワイトリスト型アクセス制御による情報漏洩対策ソフトウェア「Ivanti デバイスコントロール」の最新アップデート V.5.1Update2 の提供を、本年 11 月 1 日より開始致します。
本アップデートには、仮想環境の USB デバイス管理、ファイルコンテンツによる持出し禁止の機能が含まれます。

「Ivanti デバイスコントロール」は、ホワイトリスト型のデバイスアクセス制御とリムーバブルデバイス暗号化機能による情報漏洩対策ソフトウェアで、定評ある「Lumension デバイスコントロール」を引き継ぐ製品です。USB メモリやハードディスクなど登録したものが使用できる環境を作ることによって、私物デバイスの使用やそれを媒介とした情報漏洩やウイルスの持ち込みを防止します。また独自のデバイス暗号化機能は、通常の USB メモリを暗号化 USB メモリに拡張することができ、デバイスの紛失や盗難時の情報漏洩も防止することが可能です。アクセス制御と暗号化の連動により、企業ネットワークからの情報漏洩のリスクを大幅に削減します。

(製品詳細：<http://www.endpointsecurity.jp/solution/dc/>)

■Ivanti デバイスコントロール.5.1Update2 に含まれる新機能

仮想環境の USB デバイス管理

- ・仮想環境の USB デバイスの使用許可

ファイルコンテンツによる持出し禁止

- ・PDF、MS-Office のファイルのコンテンツをチェックし、指定文字列を含む場合、書込みを禁止する

■Ivanti デバイスコントロール.5.1 の主な特長

ホワイトリスト型デバイスアクセス制御

- ・全てのユーザ・全てのデバイスブロック（初期設定：ホワイトリスト方式/デフォルトディナイ）

- ・仮想環境の USB デバイスの使用許可
- ・デバイス個体/製品型番別許可（私物デバイスをブロック）
- ・リードのみまたはリード/ライトの許可
- ・ファイルタイプ別リード/ライトの許可
- ・ユーザ/ユーザグループ別許可
- ・コンピュータ別許可
- ・一時使用許可（日時・時間指定）
- ・スケジュール許可（曜日・時刻指定）
- ・暗号化デバイスに限定アクセス許可（非暗号化デバイスをブロック）
- ・コピー量制限

ファイルコンテンツによる持出し禁止

- ・PDF、MS-Office のファイルに指定文字列を含む場合、書込みを禁止

デバイス暗号化

- ・ USB メモリ、HDD 等リムーバブルデバイス暗号化
 - ・ パスワード型暗号化（社外使用可）
 - ・ 非パスワード型暗号化（社外使用不可）
 - ・ 非暗号化デバイスの強制暗号化
 - ・ 暗号化 CD/DVD メディアの作成
 - ログ / レポートニング
 - ・ リード/ライト双方向シャドーイングログ
 - ・ レポートの自動配信
 - データベースメンテナンスのスケジューリング(新機能)
 - Windows7～Windows10 に対応
 - Windows Embedded に対応
- (Standard 7 SP1 (32-bit, 64-bit), 8.1 Industry Pro (64-bit))
- 運用トレーニング、導入支援等、ユーザ環境に合わせた導入が可能

本製品は、Ivanti 社の開発製品であり、北米やヨーロッパの警察・捜査機関や軍隊、政府機関、国際機関、金融・保険機関等に多くの導入実績を持つ、“信頼できる情報漏洩対策ソフトウェア”として定評があります。国内では株式会社アイユートが窓口となり販売いたします。

■本件のお問合せ先：

株式会社アイユート

〒180-0006 東京都武蔵野市中町 1-22-5

TEL:0422-56-1917 / FAX：0422-26-8717

e-mail：info@t-aiuto.jp

ソフトウェア製品担当 堀野まで